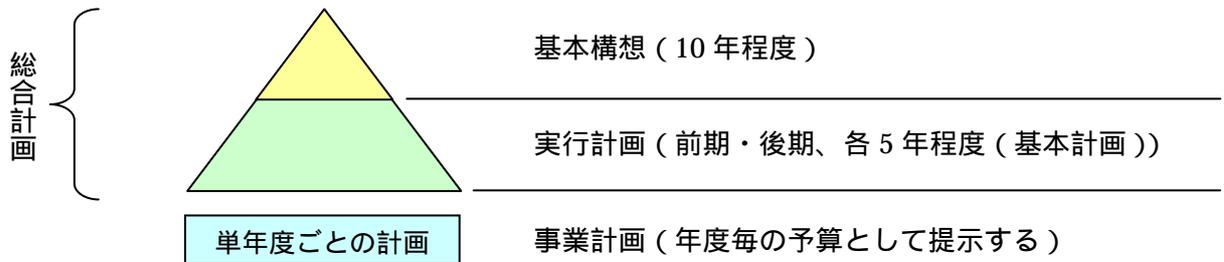


新たな総合計画のイメージ

基本構想（10年程度） - 実行計画（前期・後期 各5年程度（基本計画））の2層構成とする。
 その下に単年度ごとに、基本計画の施策方向ごとの事業展開わかるような事業計画（予算）を策定する。

短期の実行計画及び単年度の事業計画を策定することにより、時代の変化へ対応する。



基本構想

多岐にわたる市政展開において長期的・総合的な視点のもとに行う本市の行政の計画的運営のための指針。将来像を示すとともに、その実現のための政策を示す。

また、行政改革に関する大きな方向性を示す。

実行計画（基本計画）

基本構想に掲げた将来像を実現するため、施策体系を整理し、中期的な施策ごとのめざす姿、施策方向、目標値（成果指標）、主要な事業、各主体の役割分担を具体的に示す。

また、行政改革に関する具体的な方向性を示す。

事業計画

毎年度、実行計画（基本計画）の施策方向や指標・目標等を意識し、施策方向ごとに具体的な事業の内容や事業費等を示す。

また、当該年度における行政改革に関する具体的な取組項目を示す。

<イメージ図>

年 度	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	最終年度
基本構想	計画期間 10年程度									
実行計画 （基本計画）	前期実行計画 期間5年程度					後期実行計画 期間5年程度				
事業計画	単年度計画	単年度計画	単年度計画	単年度計画	単年度計画	→				